

大人事業

台原森林公園を まるごと楽しもう

旭ヶ丘市民センター

【第6回 イベント～自然発見さんぽ（冬編）～】

- 日時：令和8年2月23日（月曜・祝）10：00～12：00
- 場所：台原森林公園、旭ヶ丘市民センター
- 参加者：イベント参加者12名、企画員2名、講師1名（目黒先生）、家庭健康課（錦織氏）
- 活動内容
 - ・開会、内容説明、準備運動
 - ・自然発見さんぽ 駅前広場～さわらの道～こならの道（山の神）～アスレチック広場～駅前広場
 - ・感想発表、閉会

今回は、延期していた自然発見さんぽの「冬の散策会」です。10代～80代の皆様と一緒に、冬の植物を観察しながらゆったりと台原森林公園を散策しました。

当たり前のように言葉にしていた「森」や「林」。改めて「森とは？」「林とは？」と聞かれると、なんだろうと考えこんでしまいますが、「森」はいろいろな種類の木がたくさんあるところ、「林」はブナ林やマツ林のように同じ種類の木が集まっているところと、自然観察員の目黒先生に教えていただきました。



〈準備運動〉



〈さわらの道〉



〈木の赤ちゃん〉

さわらの道は、ロープや枝につかまったり、木の根によって自然にできた階段を上ったりでした。ドングリの小さな実やサルスベリの実、足元の小さな木の赤ちゃんのたくましい芽吹きを観察しながらの散策で、一人で歩いていると見落としてばかりいた気づきがたくさんありました。



イベント終了後は、企画員と講師の先生と今年度の振り返りや次年度の企画をしました。写真を撮ってみたい、撮った写真を見合いたい、市民センターまつりで展示したい、散策会はもちろん工作もしたいなど、台原森林公園を舞台にやりたいことがいっぱいです。令和8年度最初の会は、4月25日（土曜）「クマ対策講座」を予定しています。新規企画員の加入も含めて、新年度が楽しみです。